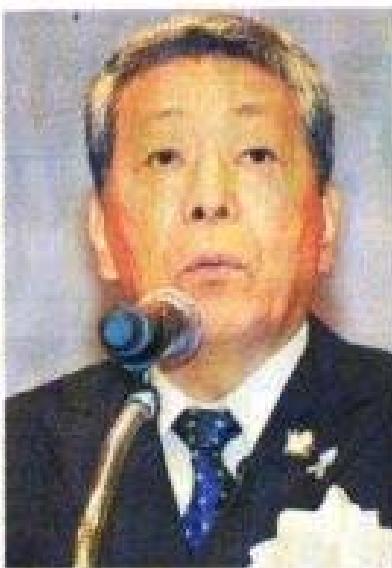


知福協

「虐待に憤り感じる」

橋会長が施設長会議で言及



橋文也会長

番の問題は管理者の姿勢だ。会員施設はこれまで以上に努力頂きたい」と話した。

国会議員2人を含む5人が登壇したフォーラムは、厚生労働省が法改正に向けて審議会で議論していく「障害者総合支援法の見直し」が議題となつた。

初日の開会式で議会長は、協会会員施設がする事件が相次いでいることに触れ、「憤りと恥ずかしさを感じる。運営が起じる原因の一

「知的障害者の場合、身体的な介護に限らず見守りを必要とする人

して全面的に改めるよう求めた。

小澤智・筑波大大学

久保厚子・全国手を

つなく育成会連合会長

もとの志に賛同。就労支援については「現在はさればまなサービス

が『ちやわらやだ』と

議員（公明党）は、議

國立法で、成年後見制度

利用促進法系を準備し

た」とした。

高木美智代・衆議院

議員（公明党）は、議

への対応に決意をつけ

なければならぬ」と

話した。

もので「常時支援教授は、障害者の適応状況を紹介。家庭支援に改めるべき」とした。

思決定支援について族もお金もない人をどう支えるかが課題の課題とした。

橋文也・参議院議員（自民党）は、3年後の報酬改定はさうに敵となるとして、「障

日本知的障害者福祉協会（橋文也会長）は6月29・30両日、都内で2015年度全国知的障害関係施設長会議を開き、約23300人が参加した。